

報道機関各位

「箕輪町の山地災害を考える」学習会参加者募集について  
(箕輪町森林ビジョン策定関連事業)

現在、町では森林ビジョンの策定を進めていますが、その中で災害のリスクを減らす森林づくりが1つの柱となっており、このたび講師に森林ビジョン検討委員会アドバイザーで山地災害の専門家である石川県立大学大丸教授による学習会を開催します。

<日 時> 令和5年10月25日(水) 13時~14時40分

<会 場> 地域交流センター研修室A・B

<内 容> 1 箕輪町森林ビジョン策定進捗状況について

2 箕輪町の山地災害を考える

・全国の山地災害を踏まえた箕輪町の防災上の注意点

・気候・環境変化と近年の山地災害の特徴

・CS立体図から山地災害の危険性を読む

<講 師> 石川県立大学生物資源環境学部 大丸裕武教授

<その他> 申込不要です。当日会場にお越しください。

添付資料

無

**みのわSDGs** みんなで取り組む  
のこさず取り組む  
~誰一人取り残さない~ わたしに取り組む  
箕輪町は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

みどりの戦略課 森ビジョン推進係  
(課長) 山口 弘司 (担当) 小笠原岳大  
電 話 : 0265-79-3170 (内線) 1561  
F A X : 0265-79-0230  
E-mail : midori@town.minowa.lg.jp



# 「箕輪町の山地災害を考える」 学習会参加者募集

(箕輪町森林ビジョン策定関連事業)



近年、全国各地で集中豪雨等による山地災害が発生しています。箕輪町内でも令和3年8月の豪雨災害により西部地区を中心に大きな被害がありました。森林には二酸化炭素の吸収や木材としての資源、癒しや学びの場など多様な役割がありますが、一方で災害の危険性も有し、災害リスクを取り除く整備も必要です。

このたび、森林ビジョン策定委員会の開催に合わせ、講師に森林ビジョン検討委員会アドバイザーで山地災害の専門家である石川県立大学 大丸教授に依頼し、学習会を開催します。

身近にある森林の一面を知る機会として、町民の皆様のご参加をお待ちしています。

## 日 時

10月25日(水) 午後1時00分～午後2時40分

## 会 場

地域交流センター研修室A・B

## 内 容

- 1 箕輪町森林ビジョン策定進捗状況について
- 2 箕輪町の山地災害を考える
  - ・全国の山地災害を踏まえた箕輪町の防災上の注意点
  - ・気候・環境変化と近年の山地災害の特徴
  - ・CS立体図から山地災害の危険性を読む



## 講 師

石川県立大学生物資源環境学部 大丸裕武教授

## 参加方法

申込不要です。当日会場にお越しください。

## 森林ビジョンについて

現在、森林ビジョン検討委員会で策定を進めています。  
昨年度行った事前調査報告書や第1回会議資料が掲載されています。  
町の森に関するデータが掲載されていますのでご覧ください。

[https://www.town.minowa.lg.jp/sangyo/ringyo\\_vison.html](https://www.town.minowa.lg.jp/sangyo/ringyo_vison.html)

(箕輪町ホームページ > 仕事・産業 > 農林業 > 林業 > 箕輪町森林ビジョン)

## 【お申込み、お問合せ先】

箕輪町役場 みどりの戦略課 森ビジョン推進係

担当：小笠原・井上 電話：0265-79-3170 (内線1561)

